

法柔通信

平成二四年十二月九日発行(第四号)

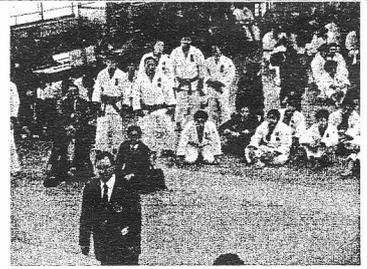
念願達成！二部大会優勝

法政魂ここにあり

平成二四年一月四日、講道館大
道場で開催された東京学生柔道二部
優勝大会において、我が法政大学体
育会柔道部は見事優勝を飾ることが
できた。

全国から多数のOB・OG諸氏並
びに保護者の方々が応援に駆けつ
け、熱気のもった応援が行われる
とともに、気迫溢れる白熱した試合
が展開された。

(左は決勝戦勝利宣告時の写真)



右は試合中の状況



試合後のOB諸氏への報告状況

決勝戦

先	後藤⑩内股	田村⑩合せ技	下田⑩背負投	高橋⑦内股	和田⑦注意	塙⑩支釣足	大千葉
○法政大学	六	対	○	青山学院大	澤田	三井	林
中	竹内	山口	戸木	生田目			

【渡邊敏之監督談話】(昭和五三年度卒)
非常に厳しい戦いでした。決勝戦も
含めて安心できる戦いは一つもありま
せんでした。

学生は良く頑張ってくれたと思いま
す。学生諸君には、この結果に満足す
ることなく、来春の東京学生柔道大会
での奮闘を目指して更なる精進を望み
ます。
OB諸氏を初めとして保護者の方
々、関係各位の多大なるご支援とご協
力に心から感謝を申し上げます。
本当にありがとうございます。

【西田幸介柔道部長談話】(法学部教授)
渡邊監督から大会結果の連絡が届く
までやきもきしましたが、優勝との報

告を得て、安堵の気持ちとそして学生諸
君には良く頑張ってくれたと感謝の気持
ちで一杯であります。
当日は大学での所用のため、試合を観
ることができなかったことは非常に残念
でありませんが、これも渡邊監督の指導
の下、皆が一致団結して努力精進した賜
と思えます。
学生諸君には、この結果に満足するこ
となく、更なる高見を目指して精進を重
ねることを切に期待して止みません。

◎観戦記

網倉武重氏談(昭和三六年度卒・神奈川)
「もう、驚いちゃったね、あそこまで頑
張るとは思いませんでした。手に汗握る
とはこのことだね。優勝おめでとう。今
後の活躍を期待します。」

池田悦雄氏談(昭和四四年度卒・東京)
「まずは、おめでとうと言いたい。とに
かく良く頑張ってくれました。やっぱり
ね、柔道はこうでなくっちゃいけないね。
来年の東京学生大会は大いに期待してい
ます。」

小牧光一氏談(昭和五二年度卒・鹿児島)
「久しぶりに学生諸君の試合を見せてい
ただきました。鹿兒島から応援に来た甲斐が
ありました。」

中川和彦氏談(昭和五七年度卒・愛知)
「興奮しました。感動しました。鳥肌が
立つような緊張感溢れる良い試合ばかり
でした。心からおめでとうと言いたいと
思います。」

中山浩平氏談(平成二二年度卒・東京)
「私達がなし得なかった二部大会優勝、
本当におめでとうございます。」

◎盛大に法友柔道倶楽部総会開催

平成二四年三月一二日、法政大学ボウソ
ナードタワー二五階レストランにおいて二
三年度総会（懇親会）が盛大に開催された。
会長の福田誠志氏（神奈川）、伊藤富美雄
氏（秋田）、原木忠夫氏（静岡）、大島浩氏
（神奈川）、関根正氏（埼玉）、太田年彦氏
（愛知）、青井聳氏（大阪）、内海健雄氏（大
阪）、酒井秀臣氏（東京）、野村亨平氏（岩
手）等々蒼々たるメンバーが集い、学生を
囲んで楽しい一時を過ごすことができた。

大西記（昭和五二年度卒）
（写真は全員による記念撮影）



【金子先生ありがとうございました】

平成二四年三月を持って金子征史先
生（法政大学法学部教授）が、柔道部
長を退任されることとなりました。

長年にわたり我が法政大学体育会柔
道部を指導していただき、また、今日
の柔道部が在るのも先生のご尽力の賜
と学生はもちろんのことOB共々深く
感謝いたしております。総会の席上で
記念品と花束を贈呈させていただき、
OB会としてささやかながら感謝の意
を表させていただきました。

先生、今後とも柔道部並びにOB会
ともどもご指導の程よろしくお願い申
し上げます。

（右写真は金子先生への花束等贈呈の状況）

後任の柔道部長には、前柔道部副部長
の西田幸介先生（法政大学法学部教授）
が就任されました。

今後とも、我が法政大学体育会柔道部
の益々の躍進のためご指導ご鞭撻の程お
願いいたします。砂押記（昭和五一年度卒）



◎事務局からのお知らせ

今回の総会では、総会案内や会報誌の
発行等の事務について、大阪在住のOB
諸氏（青井聳氏、内海健雄氏、大北良太
郎氏、半沢尚浩氏等）にお願いすることと
なりました。よろしく願います。

事務局長 宗近順一（昭和六三年度卒）
連絡先は次のとおりです。
千五六九一〇八〇二

大阪府高槻市北園町十三の十九

法友柔道倶楽部事務局

電話〇七二一六八四一一二一七

【他の試合結果】

一回線

法政大学 七 対

○ 東京大学

先庄司⑦一本背負

田村

中村⑩大外刈り

都留

河田⑩押え込み

小山

中下田⑩一本背負

椿

玉城⑩払い腰

林

和田⑩小外刈り

今村

大田村⑩払い腰

山崎

二回戦

法政大学 七 対

○ 芝浦工大

先河田⑩押え込み

菊川

千葉⑩大外刈り

永田

伊久美⑦大内刈

原田

中下田⑩払い腰

佐久間

高橋⑩内股

飯塚

田村⑩払い腰

濱田

大和田⑩払い腰

浅川

準々決勝

法政大学 三 対

○ 東京農大

先後藤

末松

和田

菊池

下田

斉藤

中高橋⑤注意

金子

千葉⑦内股空し

福岡

伊久美

小林巧

大埜 ⑤注意

小林直

準決勝

法政大学 三 対

二大東文大

先後藤⑤注意

フルンゼ

下田

佐伯

高橋⑦内股

吉川

中千葉

注意⑤平田

和田⑩小外刈り

友野

塙

大内刈り⑦小路

大庄司

×

関森

保護者観戦談

庄司一弘氏（三年生・庄司史成君の父）

非常に厳しい試合の連続でしたが、皆

良く頑張ってくれたとほっとしています。

試合場のあちらこちらで大きな声援が

聞こえてきました。OBの諸先輩方が

多数見えたことに驚きと感激に耐えませ

んでした。

今後とも息子たちへのご指導とご支援

をよろしくお願いいたします。

OG観戦記

勝木萌氏（平成二二年度卒・栃木）

学生の皆さんの活躍を拝見して、何か

自分にも勇気と力が湧いてくるようなそ

んな気分が味わえた試合でした。

本当におめでとうございました。

◎天高く学生肥ゆる秋！

OB会と学生との焼肉パーティ開催

平成二四年一月一日（日）川崎市

木月にある法政大学体育会柔道部合宿所

において、OB有志による学生への激励

と先の二部大会優勝に対する慰労を兼ね

て焼き肉パーティが開催された。

OBから上質の牛肉二十キログラム

と米六十キログラム等が差し入れられ、

全員がお腹いっぱいになるまで食欲を満

すことができた。

鎌倉市から会長の福田誠志氏（昭和三五

年度卒）が、静岡市から原木忠夫氏（昭和三五年度卒）、豊橋市から竹内壽一氏（昭和三六年度卒）、相模原市から大島浩氏（昭和三六年度卒）、横須賀市から網倉武重氏（昭和三六年度卒）、藤沢市から石崎隆之氏（昭和五一年度卒）、茨城県河内村から田仲茂明氏（昭和五一年度卒）等のOB諸氏が駆けつけ学生を激励した。

静岡から駆けつけた原木忠夫氏の味付けには全員感激し、先を争って鉄板の前に押しかける一幕が出る程であった。

三五年コンビの福田氏と原木氏、三六年トリオの竹内氏、網倉氏、大島氏、五一年コンビの砂押氏、石崎氏等同期の人間が学生の為に先を争うように立ち回る姿は、正に壮観であった。

あちこちで現役学生と旧現役学生（OB）が膝をつき合わせて焼き肉を頬張りながら柔道談義に花を咲かせていた。

渡邊敏之監督（昭五三年度卒・静岡）を初めとしてコーチ陣も張り切っており、来年度の更なる躍進が楽しみである。

宮原記（静岡・昭和五二年度卒）

左は学生と話が弾む網倉氏 左は同期生同士の竹内氏と大島氏



○柔道部主将談（塙雄太・四年）

本日は、我々のためにこのような席を設けて頂き、誠にありがとうございました。

また、東京学生柔道二部大会に際しても全国のOBの方々が試合場に駆けつけていただき熱い応援をいただきました。心から御礼申し上げます。

普段から先輩方には何かとご支援をいただいておりますが、このご恩に報いるには、結果を出すことだと考えています。

私は、来春で卒業しますが、全員で来年の東京学生柔道大会で結果をだすこと、そして社会人として恥じないよう勉強にも勤しむことと考え、慢心することなく努力精進していきたいと思っております。

今後とも私たち学生に対しまして、ご指導をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございます。

左は焼き肉の味付けと焼きにプロ顔負けの腕を振るう原木忠夫氏の調理風景



【会員消息】

○平成二三年四月四日、川嶋弘三郎氏（昭和三九年度卒・静岡）は、急逝されました。

○平成二三年六月一日、佐藤勇夫氏（昭和三九年度卒・群馬）は、病氣療養中のところ逝去されました。

○平成二四年二月二二日、坊野征男氏（昭和四一年度卒）は、病氣療養中のところ逝去されました。

○平成二四年五月一七日、近藤久一郎氏（昭和五一年度卒・秋田）は、病氣療養中のところ逝去されました。

○平成二四年六月一七日、川上光之氏（昭和三六年度卒・東京）は、病氣療養中のところ逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

※ 会員の消息については、事務局までお知らせ願います。
宗近記（昭和六三年度卒）

会費納入のお願い

当倶楽部の活動及び法政大学体育会柔道部への支援は会員の皆様の会費及び寄付金で運営されています。

つきましては平成24年度OB会費未納の方は、会費（1万円）納入をよろしくお願いします。

※会計（納入）年度は4月1日から翌年の3月31日です。なお、既に納入された方は、悪しからずご了承をお願いします。

振込口座			
三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店		金額	1万円
普通口座	店番 014	口座番号	4436255
受取人	法友柔道倶楽部 水野信一（ミズノ シンイチ）		

網倉 武重

（昭和36年度卒）

昭和37年度

卒業生一同

有限会社イタキ

太田年彦（昭和38年度卒）

（有）松永製餡所

宮原行英（昭和52年度卒）

昭和52年度

卒業生一同

農事組合法人田仲農場

田仲茂明（昭和52年度卒）